

## 中級者へのアドバイス(S Pのアンケートから)

普及部長 井上 衛

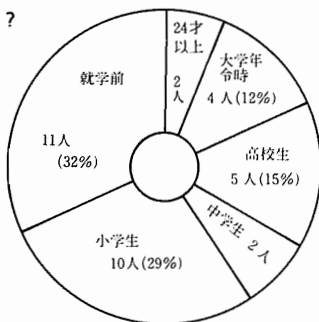
都連で始めて普及部専門委員(S P)自身に関するアンケートをしました。

項目は紙面の都合で省略して、皆さんの知りたいな一と思っていることの一部と、中級者へのアドバイスを分析してみましたのでその一部をご紹介します。

### スキーを始めた年齢は？

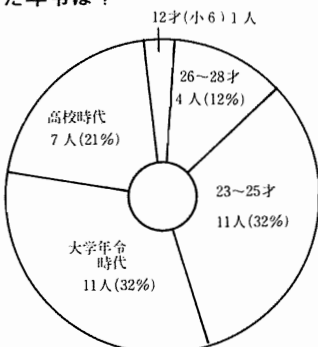
10才以下が53%、10代が29%、20才以上が18%で最高年齢が26才です。

このなかで20才以上が18%もいるのは都会で育った人で、いまの技術になるまでかなり苦労したことが同われます。



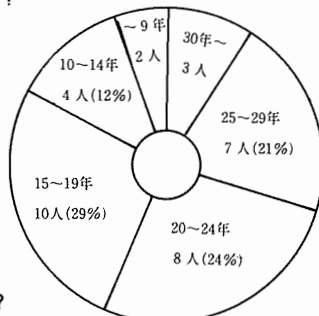
### 上手になろうと決心した年齢は？

ほぼ全員が20~25才で決心したと言っております。したがって、82%の人が20才前でスキーを始め、25才までに本気で上手になろうと決心したことになり、少なくとも中級位のと時から情熱を燃やしたのではないかと思います。



### 現在までの経験年数は？

ほとんどの人が15年以上で、いまでも30日以上も滑っているのは立派です。



### スキー(板)は？ 靴は？

#### 愛用するスキー板

|    |      |     |
|----|------|-----|
| 1位 | 国産A社 | 14人 |
| 2位 | 国産B社 | 7人  |

#### 愛用するスキー靴

|    |       |     |
|----|-------|-----|
| 1位 | 外国産A社 | 14人 |
| 2位 | 外国産B社 | 6人  |

|    |       |    |    |           |    |
|----|-------|----|----|-----------|----|
| 3位 | 国産C社  | 3人 | 3位 | 外国産C社     | 3人 |
| 以下 | 国産D社  | 1人 | 以下 | 外国産D、E、F  |    |
|    | 国産E社  | 1人 |    | G、H、I社各1人 |    |
|    | 外国産A社 | 1人 |    | 国産A社      | 1人 |
|    | 外国産B社 | 1人 |    | (無答)      | 4人 |
|    | (無答)  | 6人 |    |           |    |

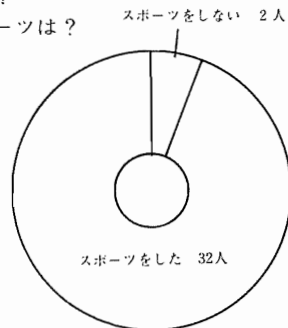
国産スキーは製品が良くなったせいか2人だけが外国製で他の人は国産品です。

これが靴になると全く逆で、1人が国産で他の人は外国製です。これは経済的な面からみて耐久性がよいからでしょうか。

### 学生時代のスポーツは？

#### 学生時代愛好したスポーツは？

|    |                      |     |
|----|----------------------|-----|
| 1位 | スキー                  | 8人  |
| 2位 | 水泳、陸上、バレーボール         |     |
|    | 野球                   | 各4人 |
| 以下 | バスケット、卓球、山岳、テニス、サッカー |     |
|    | 柔道                   | 各2人 |
|    | 剣道                   | 1人  |



20%の人がスキー部に入っており、他の人は野球、テニスを愛好していたようです。

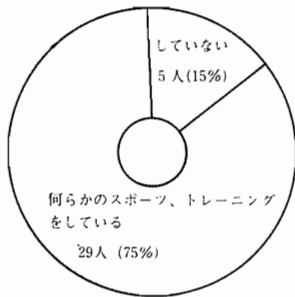
これがいまになって継続しており、現在でもほとんどの人がテニス、野球を愛好しています。トレーニングも兼ねているのでしょう。

### オフトレーニングはしていますか？

#### そのスポーツトレーニングは？

|    |                  |     |
|----|------------------|-----|
| 1位 | テニス              | 14人 |
| 2位 | ランニング            | 10人 |
| 3位 | サーキット            | 8人  |
| 以下 | 野球、ゴルフ、水泳        | 各6人 |
|    | 水上スキー            | 各3人 |
|    | バトミントン、ソフトボール、卓球 | 各2人 |
|    | 自転車、バレーボール、ヨット、  | 各1人 |
|    | 登山、なわとび、サッカー     |     |

やっているのは50%で比較的高年齢の人に多く、これは当然かもしれませんがスポーツの世界のきびしさを物語っているようです。



### 上達のためのトレーニングは？

|    |                                 |     |
|----|---------------------------------|-----|
| 1位 | ランニング                           | 9人  |
| 2位 | サーキット・トレーニング                    | 7人  |
| 3位 | テニス                             | 2人  |
| 以下 | うさぎとび、なわとび、球技<br>一輪車、イメージトレーニング | 各1人 |

### スキー上達に最も必要な筋肉は？

|    |            |     |
|----|------------|-----|
| 1位 | 脚部 (大腿、スネ) | 14人 |
| 2位 | 背筋         | 9人  |
| 3位 | 腹筋         | 5人  |

スキー上達に必要な筋肉は下半身であり、そこを重点的に行ない、その方法は、サーキットとランニングが多いようです。

### 中級者へのアドバイスは？

- 与えられた時間をフルに滑る。長い距離を滑る。短期間(数年)に中味のこい雪上練習を。
- 常にスキーのことを考える。スポーツをする時、いつもスキーに結びつけて。イメージを大切に。筋力トレーニングプラスイメージトレーニングを平行して。イメージトレーニングを大切に。シーズン前に基礎体力のアップを。陸トレの充実。まずは体を動かし、感覚的につかもう。
- 資格をもった指導者から指導を。公認スキースクールで。よき指導者につく。教わり上手に。
- 正しいスキー知識を。理論的に自分の滑りを整理しよう。
- スキー、靴等やわらかいものを使用。適切な用具の使用。
- 斜面、スピードに対する恐怖心をとりのぞく為のトレーニング。アウトスキーのインエッジに注意。脚部のタイミングのとれないスキーヤーが多い。ストックワークをしっかり学ぶ。足の裏の感覚をつかめるように。ポジショニング。

まずイメージトレーニングが大切と答えた人がもつ

とも多く、つぎに基礎体力をつけること、長距離を滑ること等になっています。

これらの回答から直接的ではない部分もありますが中級者へのアドバイスをまとめてみました。

まず、オフトレーニングで基礎体力をつけておくこと、そのトレーニングは下半身の筋力を重点に鍛え、同時に持久力もつけておくことです。トレーニングをやっていない人が50%もおりますが、この人たちは必要性を十分感じながらも職業上できない、その反省にたつてのアドバイスです。

もう一つは、イメージトレーニングが重要性です。これは、滑る日数の少ない都会のスキーヤーにはとくに大切なことでしょう。

中級者の皆さん。今回のアンケートから、上手になるにはオフシーズンも非常に大切だと言うことです。皆さん、基礎体力はつきましたか!! イメージトレーニングはしましたか!! シーズンがやってきました。さあ一雪の上で大いに滑ろう。

### 【その他のアンケート結果】

#### 一級取得から準指までの年数



#### 最近3年間の1シーズン平均滑走日数

|       |           |      |          |
|-------|-----------|------|----------|
| 30日未満 | 2人        | 60日代 | 5人 (15%) |
| 30日代  | 12人 (35%) | 70日  | 1人       |
| 40日代  | 9人 (27%)  | 100日 | 1人       |
| 50日代  | 4人        |      |          |

#### スキーと関連のあるスポーツは？

|    |                                     |     |
|----|-------------------------------------|-----|
| 1位 | テニス                                 | 9人  |
| 2位 | サッカー                                | 5人  |
| 3位 | バスケット、水上スキー                         | 各3人 |
| 以下 | 陸上<br>体操、水泳、ラグビー、バドミントン<br>ローラースケート | 各1人 |

#### スキーと関連のないスポーツ

|    |                       |     |
|----|-----------------------|-----|
| 1位 | すもう(格技)、ゴルフ           | 各3人 |
| 2位 | ボーリング、ボデービル           | 各2人 |
| 以下 | ライフル、バレー、アーチェリー、水泳、乗馬 | 各1人 |

世界のスポーツ総合メーカー

株式会社アシックス

# アシックス。

## 輝くレイクプラシッドの オフィシャルサプライヤーに。

1980年2月、アメリカのレイクプラシッドで開催される第13回冬季オリンピック大会。そのオフィシャルサプライヤーにアシックスが決定—役員・コンパニオンおよび聖火ランナーのウェア・ブーツ・帽子などの一切を提供。レイクプラシッドに向かって、そして世界に向かってアシックスは大きく飛躍します。

JOC-LS-1-78-1

名門クラブを訪ねて

## 日立製作所本社スキー部

日立製作所本社スキー部の誕生は今から丁度半世紀、50年前のことである。

その創設は、元全日本スキー連盟常務理事、元都連理事長の長谷川俊雄氏が中心となって、4・5名のメンバーで発足した同好会的なもので、昭和4年10月である。日立製作所の創立はそれからさらに20年程前であるが、本社でのクラブ活動としてはこのスキー同好会が最初のものであった。昭和4年から5年にかけてのスキーシーズンには早速12、3名で妙高々原スキー場で合宿も行った。それ以来毎シーズン10回から12回のスキー行をしているが、全て往復夜行の強行軍であり、その行先は妙高々原、岩原、中里、湯沢などが主なものであった。昭和12年には妙高々原池の平に瀟洒な、約950㎡程の洋館を本社スキー施設、夏の保養所兼用の「日立池の平ハウス」として取得し、ここでの合宿をスキー部の主な行事として今まで連綿として続けている。

昭和16年5月1日には、日立製作所本社スキー部として正式に現都連盟に加盟、団体番号は5番であった。その後スキー部として陣容、活動ともに順調に発展して来たが、戦争により一時活動の中断止むなきに至り、戦後昭和21年に活動を再開し今日に至っている。

現在のスキー部は、全日本スキー連盟専務理事の伊黒正次氏(第4回冬季オリンピック、純ジャンプ日本代表選手、7位入賞)を会長に、前出のスキー部創設者である長谷川氏を顧問として、正・準指導員12名を含む70余名の部員で構成されている。

当スキー部は企業の中の運動部としての存在であるため、第1に基礎スキー技術の習得を目的とし、社内でのスキー行事の支援等を通じ、正しい、安全なスキーの普及を行い、その上で自己の向上につなげるものとして各種競技会への参加を行っている。

スキー部のシーズンインは毎年12月、初滑りの会でクリスマスパーティを兼ねそのスタートを切る。この会が終わるとすぐに正月の一般行事、これは社員の希望者約60名を募集し、サラリーマンとしては一番長い休暇である正月休みを利用したスキー学校である。

勿論、行先は池の平ハウスで和気藹々とした4日間となる。昼間は公認のスキー学校であるが、アフタースキーはゲレンデでの厳しさを忘れ楽しい趣向がくり広げられる。真赤に燃える暖炉の火、一面銀世界の夜



景等々、いつまでも思い出に残るひとときである。最終日には連盟公認のバッヂテストを行い、正月のスキー学校は終了する。

その他、会社・組合主催の1泊2日程度のスキー行を2・3回支援する。この中の1回は正月スキー学校同様、連盟公認の学校、バッヂテストを行う様計画される。部員の合宿は部員全般の技術向上のための合宿、正・準指導員受検者のための強化合宿等回数実施されるのが常である。その間各種団体主催のスキー競技会があり、上位入賞は望めないまでも自己の技術、体力、脚力の向上・強化のため極力参加する様に計画している。

シーズンが終りに近づく、スキー部OBと現役との交流スキー会が催され、スキーそのものを楽しむよりもむしろ、先輩達が活躍した当時のスキー、それにまつわる、諸々の出来事などを、燃えさかる暖炉の前で聞くことが主であり楽しみな会である。シーズンオフに行なわれるOBとの交流ゴルフなどと併せて、日立本社スキー部の伝統が受け継がれてゆく一つの場として重要な役割を果している。

シーズンの終りは、スキー部員のみならずその家族までも含めた雪上サヨナラパーティにより幕が下される。又、短いシーズンに最大の活躍をするためには、オフシーズンのトレーニングが必要不可欠のものとなる。

アスレティッククラブにおけるトレーニングを初めとして、長距離走、サイクリング、ハイキング、テニス、夏期合宿による体力強化等、会社の業務に支障のない範囲でいろいろなことが計画、運営されている。スキーをしている実数が多い割に怪我の発生が少いのもこの辺に負う所大であると自負している。

会社の中の一運動部として、全員が業務に支障のない様に、そして怪我のない様に、その上1日でも1時間でも雪の上に多く居られる様、こんな理想を追いかけて止むことのないのが当スキー部の面々であり、よき先輩に恵まれた我々は、スキーを通じて少しでも社会のお役に立ちたいと願っている。それが東京都スキー連盟のメンバーである「日立製作所本社スキー部」である。

(K・H記)



銀河星なんだ、  
ここは。  
支那湖・高野山・新緑山の国立公園にまたがれたスキー場。

# 白いサウンドガール

第1回全日本基礎スキー選手権大会 開催3月22日-16日  
高野ホテル(鉄筋地上5階)宿泊人員550名・73ルーム料金5,000-10,000円  
リフト・9条・短距離長6,300m  
大和バススキー学校  
(全日本スキー連盟公認)  
大和バスツアーズライダークラブ  
交通(札幌から70km)(国道230号線)  
大和バス(1,500台容量)  
バス(道内バス・定額バス)・札幌  
札幌 011-261-3611  
札幌市中央区北2条西4丁目2番地  
スキー場 011-261-3331  
北海道札幌市東区南郷村字南川13番地

**北海道**  
**大和バス**  
札幌市内所 011-261-3111 40  
旭川市内所 011-261-3111 40  
札幌市内所 011-261-3611 40  
札幌市中央区北2条西4丁目2番地  
スキー場 011-261-3331 40  
北海道札幌市東区南郷村字南川13番地

# 都連役員のプロフィール

## 普及部

### 井上 衛

山形県尾花沢の産。都連普及専門委員より47年理事、普及部副部長を経、現部長。

全日本評議員、基礎教育本部ブロック委員。信頼される指導者作りを目ざして早や6トセ、熱血よく部内を平定す。井上調を以てする攻めの論理は全日本にて定評あり。

スポーツトレーナー、エイトマンズスキークラブ会長、本年厄年。農水省勤務。



### 成田 隆二

山形県鶴岡市にて出生。国体出場スキーで1回、サッカー2回の変種。13年間の普及専門委員、全日本ブロック委員を経験、各大会にて活躍。理事2期、現副部長。

井上氏と山形コンビを組み、新機軸を打ち出す。足調口調頗る早さも善人なり。

スキー研副理事長、43才、サッポロビール勤務。



### 稲垣 彰

日大芸術学部卒。39年理事、1期空白。43年教育部副部長、後、野に下り咆哮久し。基礎スキーの傍ら、競技をもよくし、国体出場2回。53年都会人スキーの発展を目ざし、再度執行部入り、豪士の風格懐しく、その思想健全なり。

体協スポーツトレーナー、エスプリ会長、51才。スポーツショップ経営。



### 沢田 弘明

北大卒。43年理事。47年より普及部長2期。50年インタースキー役員、日本スキー教程編集委員、現全日本技術研究部副部長。

準指等受検者激増の時期に在って、温厚沈着、常に対処適切にて、今の安定に貢献す。立川市連盟会長。48才、府中4中教諭。



## 渡辺 茂

明大卒。40、41年全日本デモ、教育部技術員を経、45年都連デモ強化コーチ、監督を歴任、46～8年志賀アルペンスキースクール校長。基礎畑一筋、その足跡深し。秀峰富士山麓に在って、その人となり白雪の如し。都連理事1期、全日本基礎教育本部ブロック委員、48才、カザマ勤務。



## 広田 貞彦

新人。シルバースキークラブに所属し、基礎、競技、両面の普及に努力し、人生の中期を迎え暫し黙考執行部入りを決意、縁下の作業を薄暮に処理す。その能力夙に高し。浜育ち、44才広田製作所社長。

(以上文責与安)



## 強化部

### 水木 秀雄

北海道は留萌の産。生粋の道産子生まれ。故郷の小・中・高の出身、となれば現強化部長としての貫録は充分。童顔をほころばせたや、太りぎみの身体に斗志を常にみながらせる姿は、大会運営に磐石の重みを加える。ニュージーランドにおける国際大回転競技会に並みいる諸外国選手をおさえ、美事優勝したのは流石と言うべき。中学時代から各種大会、国体選手などとして出場。本職は高校の先生。スノーフレンドスキークラブ所属



### 大出 一水

まず戦績を御披露。アマスキー新潟チャンピオン4回、国体出場計6回、全日インカレ、その他各種競技会入賞多数。現在、スキー選手のトレーニングについて学会の発表を含めて研究に多大の成果をあげる。小柄の豆戦車の如き風貌から発する、スキーにかける情熱は目をみはる。たゞしSAT会員(特に女性)に対する懇切丁寧な指導は定評がある。新潟



# 六日町ミナミススキー場

- 総面積 100万㎡、上越最大のダイナミックコースを有し。
- 緩急変化に富み多彩なグレンデは初・中・上級者向。
- 各種大会には電子計時器の乞ご利用。

連絡先

〒949-66 新潟県南魚沼郡六日町357-10  
六日町事務所 ☎ 02577-2-3352

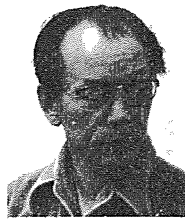
2時間30分 1時間30分

上野——六日町——新潟  
特急「とき」(6本)、急行(5本)停車

六日町高・早大スキー部出身。現在日体大の先生。強化副部長。日体大スキー部所属。

### 野 沢 庄 一

アルペンスラロームの旗を、ヒョロヒョロと踵のバクバクあがる細長いスキー（距離競技用）を自在に操りながらぐりぬける姿はユーモアを通り越して庄巻。ノルディック担当理事として都連に貴重な存在。オールドパワー出場権はあるが青年を任じている姿勢は高く買いたい。新潟県出身、現在ヴェスタスキークラブ所属。温厚で物腰のやわらかさがありながら、一本骨を感じさせ、たのもしき存在。



うである。おっとりとした悠容迫らざる体軀ながら、身を律することきびしい。練馬区スキー協会所属、練馬区体育協会理事、都連理事として会社とあわせて七面八臂の大活躍のエネルギーのもとはその体軀によるところが多いか。

(以上文責 S.S)



### ジュニア部

#### 鈴木 邦 雄

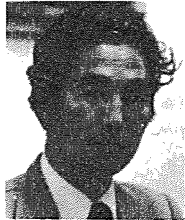
どういう訳か、昔から都連役員には、鈴木姓が多い。しかし通称「クニ」、さんで通り、永遠の青年を自他共に認めるジュニア部長はまさしく、ユニークな存在。テニスと絵画を愛し、職もまた世田谷区青年の家の家長であると聞けば老青年たり得る謎も、推測できようというもの。

理事就任以来、ジュニア育成に秘めたる情熱を傾ける理想主義者として、今後更に努力を期待したい人の一人である。世田谷区スキー協会所属。



### 水 落 八 郎

十日町小・中・高出身、県下スキー大会で継走2位、その後東教大スキー部主将として活躍、持ち前のねばり強さでインカレ入賞、また陸上競技選手としてインカレや箱根駅伝に出場という毛色の変わったところをみせる。経歴も同じように体育学科をしながら、もう一つの大学法律学科も卒業。これが現在高体連の統括、都連理事として巾広い手腕を発揮し得るものとなっている。第18回オリンピックやユニバーシアードに参画、感謝状も数多く持っている。大学、高、中の先生、高体連所属。



#### 石 井 正 一

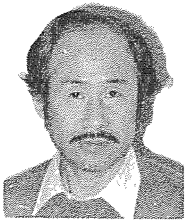
所属クラブ、スポマンで長いことジュニアの育成の努められた経験から、理事就任早々、ジュニアの副部長として、新風を吹きこんでいる。問題山積のジュニア部での新星たらんことを期待したい。職業柄、世界のスキー場についての権威であり、その温かな性格、知識とあいまって、都連執行部内の国際派の一人と目されている。

長野県佐久の産、54才、カワセツーリスト業務部長。



### 貝 谷 浩 平

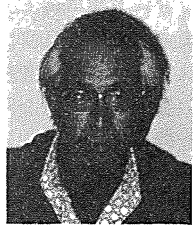
江戸は神田の生まれ、チャキチャキの江戸ッ子だが、疎開で新潟の中学校を卒業。しかしスキーは一切しなかったとは勿体ない話。現在、さる株式会社の代表取締役として社会の第一線で活躍、仕事一筋に人生を生きぬいてきた。スキーは27才より、何を血迷ったか夢中になり、現在は理事職として、各種大会運営に会社運営の経験を生かして大活躍。スポーツマンクラブ所属。



#### 井 田 博 基

大旦那の風格からは、想像できぬ程の情熱をもって十数年にわたり都連理事であり、強化、ジュニアの部門で活躍、全日本でも、都連の井田として、その名をほしいままにしている感じ。根っからの銀座っ子、早稲田OB、銀座の老舗の大旦那でありながら、スキー界に貢献する姿勢は、たゞたゞ敬服するのみである。ジュニア部の、今後の飛躍に、山よし又スキーよしの広い経験を生かして貢献あらんことを希って切。都連でも数少ない叙勲者の一人。

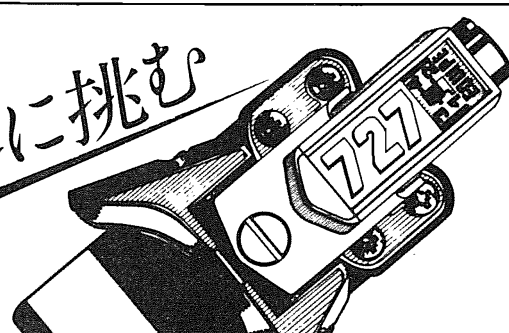
(以上文責 J. O)



### 杉 崎 寿三男

建築学に志し、現在建築設計の会社の代表取締役。本人に言わせれば「長野県菅平スキー場に生まれ、幼少よりスキーを教科に、また選手（アルペン）として出場、その他陸上競技・野球選手」として活躍したそ

安全の限界に挑む



世界のビンディング基準・サロモン

**SALOMON**

三井物産スポーツ

## 名門クラブを訪ねて

# ラッセルスキークラブ

ラッセル、スキークラブは、今から44年前の昭和11年頃に、スキー同好の士によって、結成され、昭和12年の正月、赤倉温泉スキー場の妙高園で講習会を兼ねた発会式が行われた。この催しに参加した人数120名、私が中学4年生の時、勿論スキーは始めてであった。

暮の大混雑の上野駅で、やっとの思いで汽車に乗り、田口駅（今の妙高々原駅）に早朝着いて、重いリックサックとスキーをかついで、延々と3時間近く歩いて赤倉温泉にたどり着いた記憶があります。

講師は、岩崎三郎（元東京都スキー連盟会長、全日本スキー連盟副会長、1918年アメリカ、レークプラシッドオリンピック50キロ耐久レース日本代表選手）氏を始め、村松巖（元東京都スキー連盟理事）、一の瀬等の人達でした。ニッカポッカーのズボンに、ヒッコリーのスキーをはいて、さっそうと滑る岩崎氏の姿や、夜、帳場のいろりを囲んで、一杯やっている大人達の席にはべつていた芸者が、翌朝、丸まげ姿にスキーをはいてクリスチャニアで山を滑り降りる姿に、目をみはったものでした。

三年目、即ち昭和15年に、それまで講師として招いていた岩崎三郎氏を会長に迎え、大学生になった私が、庶務的な事務連絡をする様になり、講習会場も、野沢温泉に1回、蔵王温泉に1回変わりましたが、以来今まで、毎年正月講習会は赤倉温泉で行っております。

岩崎会長が、アルペンの選手でなく、ノルディックの選手であったこともあって、夜はワックスの塗り方を教わり、夜のうちにクリスターを下地にうすく塗って一晩外へ出して表面を氷らせ、翌朝の天候にあわせて、メデイウムや、ミックスを塗ったものです。

勿論、当時は、リフトやケーブルと云った、文明の利器はなく、滑る為には、必ず登らねばならず、ワックスをきかせて滑るよりも早く登る技術の習得に一生懸命でした。

従って、ラッセルの会風は、まことに地味で、家族

的で、ゲレンデで滑るよりも、山野を跋涉する方が多く、志賀高原から万座へ、そして、草津温泉へと、よくツアーをしたものです。

戦争前の、昭和18年頃は、戦技スキーなるものをやり、ストックを銃の替わりにして、雪の上を匍伏前進の訓練をさせられました。

私は学徒出陣で、ラッセルの人達に、歓呼の声で送られて、海軍の航空隊、零戦に乗っておりましたが、土浦航空隊にいるとき、同じ分隊に、ジャンプで有名でだった、森四郎君が（特攻隊で沖縄に突込み戦死）いたのも、何かの因縁でしょう。

現在は、会員数約80名、指導員、準指導員合わせて30名、そのうち、普及部専門委員1名、安全対策専門委員1名、競技専門委員4名、を都連に送って、地味ではありますが、古参クラブとしての面目を保ち、些でも、スキー発展の為に、御役に立ちたいと、念願いたしております。

会長 佐々木 肇記

## 流れどめについて

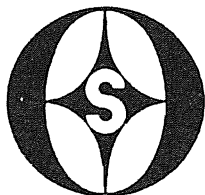
### 強化部

小樽スキー場で使用が禁止されていた、スキーブレーキが、小樽国体開催期間中使用が認められたことを契機に、SAT理事会において討議の結果、SATの主催、主管する、各種競技会に従来のひもつき流れどめに加えて、スキーブレーキ（ストッパー）の使用を認めることになりました。

なお、80オールマナックにある、各競技会開催要項中の「流れどめ、は、ひも付き流れどめ、およびスキーブレーキ（ストッパー）を含むもの」としてください。

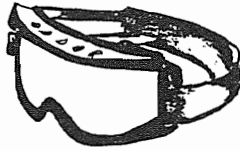


あなたの技量を最高に発揮できるオガサカスキー



小智坂スキー

# ゴーグル



## 推挙委員の選出方法について

会長推挙委員会委員長 小 黒 秋 男

去る9月2日の評議員会において、新らしく推挙委員会のメンバーが、選出されまして来年の会長推挙に関して、衆知を集めて努力するつもりであります。幸い、今回の選挙において、まことに適任の方々を選ばれたことは、委員長と致しまして、真に大慶と存じておりますが、その選出の方法については、いきゝか感ずるところがありますので、あえてこの欄に私見を、ご披露申し上げたいと思った次第であります。

会長推挙委員会規定を、ひもどきますと、第2条に、委員会、本連盟会長の決定に際し、会長として適格な者を推挙することを目的とする、とあります。この目的を円滑に且つ、厳正に行うためには、先ず委員会を構成する委員の適格性が問われるのは当然だと思われまますが、現行の選出方法では、必ずしも常に、委員としての適格者を求めるのは、難かしいのではないのでしょうか。

会長の推挙に当って、加盟団体の負託に答えられる、

\*\*\*\*\*

人格、識見共にすぐれた人が選出されるよう、規定第4条の2項及び3項について、再考を識者をお願いしたいと思うものです。

現行規定では、加盟の新旧を問わず、加盟団体から1名の委員候補者を推せんすることができ、その選出方式は、評議員の選出規程に準じて、行われることになっています。即ち、定数にみない場合には、代表委員会の承認を得て会長が委嘱し、定数をこえる場合は、選挙によって得票数上位のものから、当選することになっています。

この方式では、例えば本連盟に加盟して間もない団体から、連盟の実情を良く理解できぬ候補者の推せんがあったとしても、断わることもできません。極端な例としては、衆目の見るところ、全く適格性を欠くと思われる人物が推せんされ、選挙運動を根強く行えば当選するということも考えられる訳です。

こうした弊害を避けるため、私見と致しましては、理事会において、一定の資格、規準を設定して、慎重に検討、推せんするののも一つの案ではないかと思っております。

代表委員会において公正な選挙により選出された理事諸公に、推せん方を委任するのが、最も公平な選出方法ではないか、と思考するからです。

## ヨーロッパスキー研修ツアー

### 総務部

既に、お手元に案内が着いていると思いますが、このたび都連総務部主管にて、ヨーロッパに12日間の研修ツアーを行うことになり、現在参加者を募集しています。

加速度的に進行する円安の傾向から見て、こんな低料金で、ヨーロッパツアーが楽しめるのは、最後かもしれないかもしれません。この際一人でも多くの方の参加を、あえておすゝめしたいと思えます。

なお参加者全員に『フランス基礎スキーメモ』を、シャモニススキー学校でフランススキーの指導法の研修をされた方には、モニターライセンスを、お渡しすることになっています。

記

昭和55年3月26日出発～4月6日帰国(12日間)

ツエルマツト 4泊

|                         |  |
|-------------------------|--|
| シャモニー                   | 4泊   |
| パリ                      | 1泊   |
| 費用                      | ¥350,000                                     |
| 参加資格は、SAT登録会員その家族、友人、知人 |  |
| 申込金                     | ¥30,000をそえて、都連事務局まで。(満員次第締切り)。なおローンの利用もできます。 |
| 説明会                     | 3月5日の予定                                      |
| 取扱旅行社                   | (株)カワセツリスト                                   |



## スキー旅行を手掛けて18年

スキー旅行の歴史をつくって参りました。

世界のスキー  
KAWASE TOUR

海外旅行

ヨーロッパ、カナダ、アメリカ、アラスカなどの各国へ。初すべりから春スキーまで多彩なコース600余。春スキー、レーシングキャンプ、アルプスオートルート、ニュージーランドスキーツアー企画中。

国内旅行

北海道から苗場まで。全国各地のスキー場のホテル、スキーバスの手配承ります。12月～4月の間毎日定期スキーバス運行中。志賀高原、苗場、蔵王その他スキー場へ。

※世界中のスキー旅行に関する資料を取揃えて、皆様のお越しをお待ちしております。

### ●営業案内

国内外の航空券、ホテル、バス、乗車券の手配。旅券、ビザの申請代行。ジャルパック、ルック、ホリデスマツハ、その他パッケージツアーの手配。

運輸大臣登録一般224号・JATA正会員

株式会社 **カワセツリスト**

〈本社〉 千170 東京都豊島区東池袋3-1-1  
サンシャイン60 5F



### ●お申し込み、お問い合わせ

〈東京受付センター〉 03-986-6101 他  
ワールドインポートマート営業所、海外旅行総合センター(パスポートセンターもごさいす。)





## 事務局だより

昭和55年度認定のスキー学校は453校、承認されたバジジテストは、385団体でした。そのうちお正月の松の内(1日から7日)に開催されるものが、スキー学校104校、バジジテスト、97団体となっております。

これが雪不足どころか雪無しの状態となりさぞかし各クラブの担当者は大変なご苦労をなさったことと思われまふ。スキー学校、バジジテストの中止、変更等は下記のようにお願いします。

### 記

1. 共催料は不催の事由内容により理事会にはかって後日払戻いたします。
2. 変更には、日程、場所、講師、検定員等種々ありますがいずれも「不催、変更届」を様式(※)7により提出して下さい。
3. スキー傷害事故報告書は、傷害事故の有・無にかかわらずかならず実施報告書に添付して下さい。



## 初滑り都民大会

恒例の『初滑り都民大会』が、11月1日、どこよりも早く近い『狭山スキー場』で、約2000名のスキーヤーの参加の下、盛大に行われた。20回を迎えるのを記念して、20才の女性を、両サイドに、20回連続出場の内藤侃氏(港区)がテープカットをすると、くす玉が割れて、式典の幕が切って落された。

強化部員30名により華麗なボール滑り。普及部員による基礎スキーのデモンストレーションと、井上部長の解説。

西武ライオンズの人気者レオのぬいぐるみ2人(板橋区所属会員)を先頭に、風船を手にした、50名の女子大生の滑降。

安対部パトロールによる『安全祈念、滑走と盛り沢山の、イベントの後、一般滑走に移った。世界唯一の屋内マンモススキー場(10,500㎡)で、ベテランは足ならし、初心者入門レツスンに、2月までの期間、大いに利用されたら良いと思う。(S.K)



## 編集後記

- ◆ 不確実性の時代なのだろうか。思わぬことの連発で、SAT第5号の発行が遅れてしまったことを、まずおわびしなければならない。
- ◆ 普及部専門委員に、当委員会がお願いしたアンケートを、普及部長に解説をして頂いたのが、冒頭の『中級者へのアドバイス』である。独断と偏見に基づく解説と、部長は、おつしやるが、仲々参考になることが多い。読者も又、独自の理解と

判断をして頂き、上達への資にして下されば、幸いである。

- ◆ 昨年に引き続きの暖冬で、雪不足が心配される。編集を終えた今日でも、×印△印のスキー場が多い。一日も早い降雪と、けがのない良いシーズンを送られるように祈ること切である。

SAT編集委員会

委員長 大槻 譲  
 委員 鈴木 茂夫、与 安康 二  
 丹 下 一 成、中 川 捷 一

## エキサイティングな話題! ストッパー完全内蔵型

いまスキー界の大きな話題は“Dシリーズ”なかでもストッパーがヒール部本体に完全内蔵されたSD-88は画期的なものです。スキー靴をセットするとストッパーは上にあがり、解放されると自動的に下に降り、スキーを停止させます。

